

週間漁海況情報—第2号

平成23年1月11日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

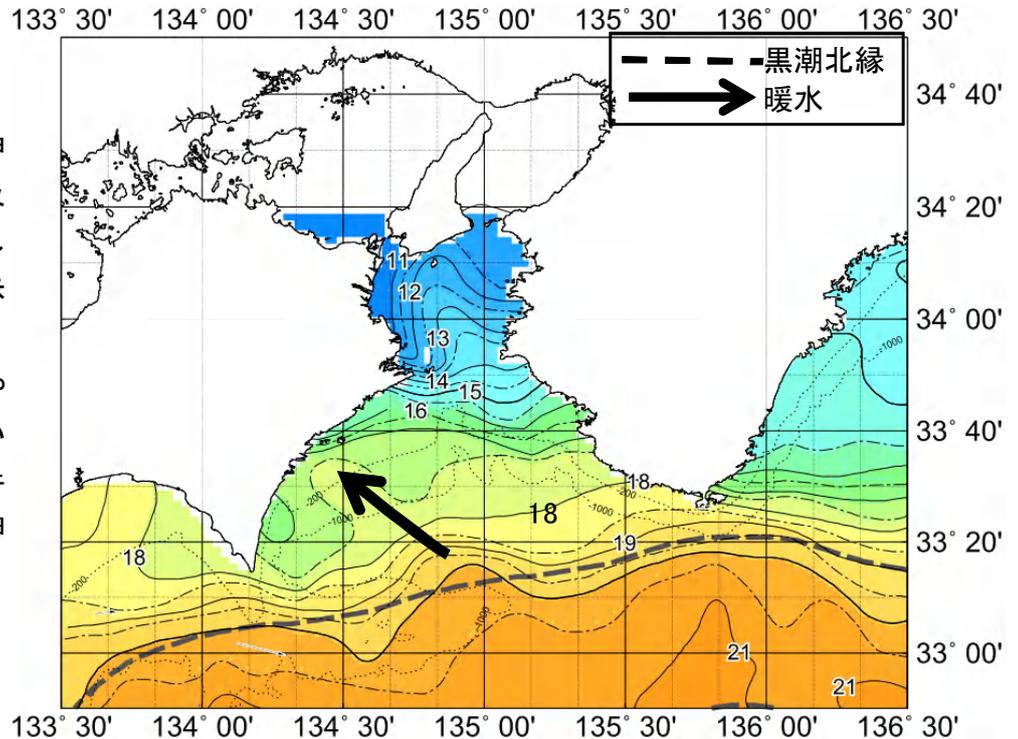
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.1.11）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

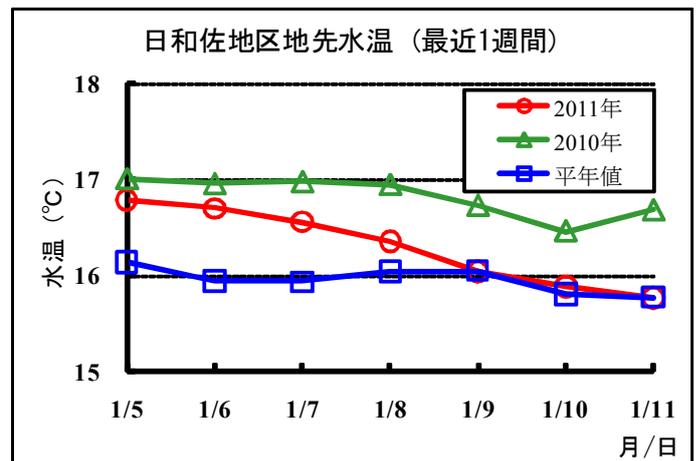
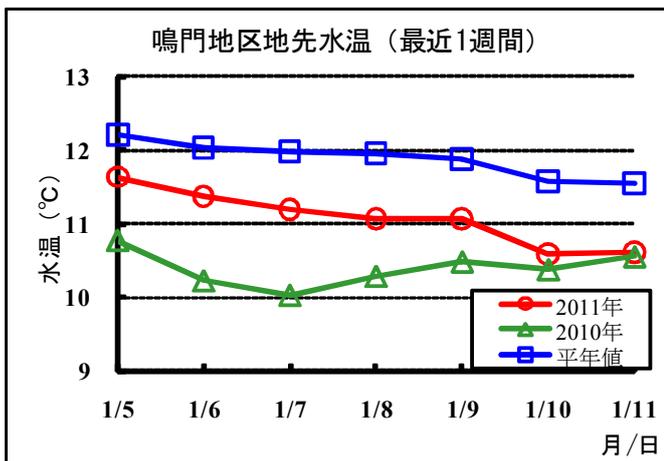
黒潮本流の表面水温は、20～21℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、133°30' 134°00' 134°30' 135°00' 135°30' 136°00' 136°30' 播磨灘で10℃台、紀伊水道で10～13℃台、海部沿岸で14～17℃台である。

紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から海部沿岸に向け暖水流入がある。海部沿岸では暖水流入の影響を受け下り潮になっている。紀伊水道からの内海系水の流出は、和歌山県側でみられる。



地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」の10.6～11.6℃、日和佐地区で「平年並み」～「やや高め」の15.8～16.8℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の15.5～16.7℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 海況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にアマダイが0.3トン（1日1隻当たり7kg）、カワハギが0.7トン（同61kg）、大・小主体にサバフグが0.6トン（同22kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが1.8トン（同21kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、大・中主体にアオリイカが0.3トン（同84kg）、中主体にカワハギが0.8トン（同266kg）、大主体にスルメイカが0.2トン（同67kg）、中主体にヒラソウダが0.2トン（同81kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にアオリイカが1.0トン（同9kg）、タチウオが0.5トン（同50kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 01月03日～01月09日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	46	304	7	大主体
		カワハギ	11	666	61	
		サバフグ	26	582	22	大・小主体
小型定置網		アオリイカ	84	1,753	21	
大型定置網		アオリイカ	3	252	84	大・中主体
		カワハギ	3	797	266	中主体
		スルメイカ	3	202	67	大主体
		ヒラソウダ	3	244	81	中主体
		釣り	アオリイカ	115	981	9
	タチウオ	10	495	50		

週間予報：黒潮は室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の10℃台、日和佐地先は「平年並み」の15℃台で推移する見込み。

お知らせ（重要）：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。

QRコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、右のQRコードからホームページに移動できます。お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

